

今月のおすすめ

- ・アメリカ世の沖縄
- ・いきていたキジムナー
- ・はなかつぱ
- ・地元ママが作った子連れで楽しむ沖縄



ご利用案内

- ☆県内在住で小学生以上の方は利用者カードを作ることができます。
- ☆1人 10冊 2週間
- ☆開室時間 火～土 午前9時～午後8時、日 午前9時～午後5時
- ☆お休み 毎週月曜日、毎月第1水曜日、年末年始(12/29～1/3) 特別整理期間(2/1～2/14)
- ☆返却ブックポスト利用時間(ているる1Fロビー内) 月～土 午前9時～午後9時 日～午後5時

※ブックポストは、祝日の月曜日と年末年始はご利用出来ません。

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

ているる (男女共同参画センター)

図書情報室だより 5月号

発行：沖縄県男女共同参画センター ているる 図書情報室

発行日：2022年5月10日 / No.36

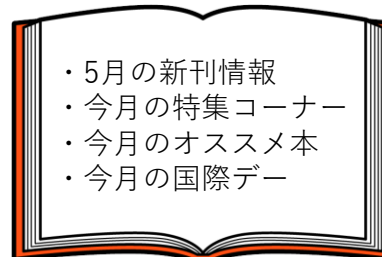
〒900-0036 沖縄県那覇市西3-11-1 - 2F

TEL 098-868-4077 Fax 098-866-9088

ているるHP <http://www.tiruru.or.jp/facility/library.html>



図書情報室が棲家のマスコットキャラクター ているるちゃん



- ・5月の新刊情報
- ・今月の特集コーナー
- ・今月のオススメ本
- ・今月の国際デー

5月の年中行事・月間・週間・各種記念日

世界まぐろデー (5月2日) 憲法記念日・世界報道自由デー (5月3日) みどりの日 (5月4日) 子どもの日 (5月5日) 第2次世界大戦で命を失った人たちのための追悼と和解のためのとき (5月8～9日) 国際家族デー (5月15日) 平和に共存する国際デー (5月16日) 世界ミツバチの日 (5月20日) 対話と発展のための世界文化多様性デー (5月21日) 国際生物多様性の日 (5月22日) 産科瘵孔をなくすための国際デー (5月23日) 国連平和維持要員の国際デー (5月29日) 世界禁煙デー (5月31日)

誕生石：エメラルド 誕生花：すずらん カーネーション あやめ

5月5日はこどもの日

鯉のぼり



5月5日は、こどもの日でしたね。こどもの日といえば、男の子の成長を祝って飾られる鯉のぼり。沖縄の広くて青い空を泳いでる姿は、本当にキレイでかっこいいです。

鯉のぼりに描かれている青海波(せいがいは)や毛氈紋(けまんもん)、巴などは自然のエネルギーや神秘的な力を意味する紋様で、一番上のヒラヒラした5色の吹き流しは、子どもを邪気や災いから守ってくれる大切な魔よけの役割があるそうです。

オススメの本 *しばわんこの和のころ* 3 川浦 良枝/386/カ

5月31日から1週間

世界禁煙デー

喫煙が健康に与える影響は大きい上、受動喫煙の危険性やニコチンの依存性を踏まえると、喫煙習慣は個人の嗜好にとどまらない健康問題であり、生活習慣病を予防する上で、たばこ対策は重要な課題になっています。

また喫煙者は、非喫煙者と比較して新型コロナウイルスへの感染で重症となる可能性が高いことが報告されています。煙草は、新型コロナウイルス感染症の他にも、ガンや糖尿病、認知症など様々な病気と関連することがわかっています。この日を機会に少しずつ禁煙にチャレンジしてみませんか？

5月31日から 少しずつやってみよう！

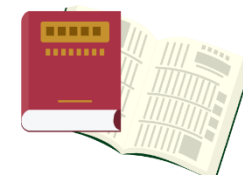


オススメの本 *さらばニコチンくん* 浪川きよ子 著 阿部眞弓 医学監修/726.1/ナ

今年は本土復帰50年



統治下の図書館と



沖縄初の芥川賞を受賞した人

沖縄県は、令和4年5月15日に本土復帰50周年を迎えます。戦後から復帰までの時代、アメリカの占領政策や平和を求めてたくましく米国統治下を生き抜いてきた県民の姿、統治下の中で、影響を受けた文化や発展したことを中心に多数の書籍をご用意しました。ぜひお手に取って、今後の平和で豊かな沖縄に繋がることについて考えてみませんか？

■琉米文化会館

1950年代初めに、米国の政策や情報を住民に周知させるために設けられたアメリカ式文化センター。名護、石川、那覇、宮古、石垣の5か所に設置され、復帰時に各自治体に無償譲渡された施設です。ここでは図書館サービスなどが充実しており、開架式で自由に誰でも本を読むことができ、夜も21時半まで開いていたそうです。住民の憩いの場でもありました。

■沖縄初の芥川賞を受賞した人

1967年、大城立裕氏は「カクテル・パーティー」で芥川賞を受賞し、沖縄初の芥川賞作家となりました。この作品は沖縄の矛盾と苦しみと誇りを見つめた小説で、他にも戯曲やエッセーなど数多くの作品を残されています。